

『上手な自己紹介の仕方』

1. 展開案

過程	学習活動	教師のはたらきかけ	留意すること
わかる	1. 本時の目標を知る。	<p>○今日は、自己紹介について学習します。みんなの前で発表してもらったり、練習したりすることがありますが、ふざけたり恥ずかしがったりせずに積極的に取り組みましょう。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふざけない</li> <li>・はずかしがらない</li> </ul> </div> <p>○どんな時に自己紹介をしますか。</p> <p>○自己紹介をするとどのような効果があると思いますか。</p> <p>○入試や就職の面接の時には、どのような目的で自己紹介しますか。</p> <p>○自分のことや考えを相手に伝えるためには、いくつかポイントがあります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルールが必要な理由を説明する。</li> <li>・初対面の人と会ったとき、試験のとき、朝や帰りなど</li> <li>・新しい人間関係を作る、自分のことを知ってもらえる、仲良くなれるなど</li> <li>・自分をアピールして印象を強くするなど</li> </ul>
上手な自己紹介の仕方の練習をしよう。			
	<p>2. モデリングを見て、自己紹介のポイントを知る。</p> <p><b>【モデリング】</b></p> <p>I 無表情、小さな声でぼそぼそと</p> <p>II ポイントを意識して</p>	<p>○これから、2つの自己紹介の場面を行います。どちらの場面の、どのようところがよいか考えながら見てください。</p> <p>○どちらの自己紹介のどのようところがよかったと思いますか。</p> <p>○上手に自己紹介をするためのポイントをまとめましょう。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>【自己紹介のポイント】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・笑顔で</li> <li>・相手を見て</li> <li>・聞こえる声で</li> <li>・自分の特徴を簡潔に</li> </ul> </div> <p>○好感をもってもらうためには、相手を笑顔で見て自己紹介をしましょう。また、相手に聞こえる声で話します。自分のいいところを分かりやすく伝えることも大切です。上手に自己紹介をすることで、自分のことを知ってもらい、関係性をよくすることができます。また、自分のことをアピールすることもできますね。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒同士または生徒と教師で演じさせる。</li> </ul> <p><b>※モデリングシナリオ参照</b></p> <p><b>※ワークシート参照</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートに記入させる。</li> <li>・自己紹介には、人間関係を作るための自己紹介と、自分をアピールするための自己紹介があることに気付かせる。</li> </ul>
やってみ	3. 自己紹介のポイントに気を付けながら練習①をする。	<p>○まず、ワークシートの「自己紹介カード」に、自分のことを記入して下さい。このカードを使って自己紹介の練習をします。記入したくない項目には記入しなくても構いません。</p>	<p><b>※ワークシート参照</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートに記入させる。</li> <li>ただし、記入したくない項目には記入しなくてもいい</li> </ul>

<p>る</p>	<p>4. 練習①を振り返る。</p> <p>5. 面接の場面での自己紹介のポイントを知る。</p>	<p>○これから練習をします。3人グループで「自己紹介をする役」「自己紹介をされる役」「観察役」を決めてください。</p> <p>○役割が決まったら、自己紹介のポイントに気を付けて練習してください。</p> <p>○1回の練習が終わったら、「観察者」はよかったところを伝えてください。</p> <p>○役割を交替しながら、すべての役を練習してください。</p> <p>○すべての役割が終わったら、ワークシートに自己評価を記入させる。</p> <p>○4つのポイント以外でよかったところを紹介してください。</p> <p>○面接場面での自己紹介のポイントについて考えてみましょう。どのようなポイントがあると思いますか。</p> <p>○自分をアピールするためには、自信のあることなどを伝えられるといいですね。</p> <p>○ポイントに「自分の得意なことを伝える」を加えます。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>【自己紹介のポイント】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の得意なことを伝える</li> </ul> </div> <p>○これ以外にもポイントを加えてもいいです。</p>	<p>ことを必ず伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「観察者」は、ポイントを押しさえて自己紹介ができてい るか等に気を付けて観察す るよう促す。</li> <li>・ポイントを自己評価させる。</li> <li>・数グループに発表させ、そ の都度褒める。</li> <li>・ワークシートに記入させる。</li> <li>・新たなポイントは、ワーク シート記入させる。</li> </ul>
<p>ふ り か え る</p>	<p>6. 自己紹介のポイントに気を付けながら練習②をする。</p> <p>7. 練習②を振り返る。</p> <p>8. 学習を振り返る。</p>	<p>○面接場面での自己アピールを練習します。ワークシートの「自己アピールカード」に記入しましょう。</p> <p>○3人グループで「面接を受ける役」「面接官役」「観察者役」を決めてください。</p> <p>○役割が決まったら、ポイントに気を付けて練習してください。</p> <p>○1回の練習が終わったら「観察役」はよかったところを伝えてください。</p> <p>○役割を交替しながら、全ての役割を練習してください。</p> <p>○全ての役割が終わったら、ワークシートに自己評価を記入しましょう。</p> <p>○今日は上手な自己紹介の仕方を練習しました。今日の活動を振り返りましょう。</p> <p>○自己紹介をする場合、その場面や対象に応じた自己紹介の仕方があります。これからの関係を良好なものにするためには、相手に好感をもってもらうような自己紹介をすることが</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なるべく具体的に記入させる。</li> <li>・適切な表現ができるよう、 必要に応じてアドバイスす る。</li> <li>・「観察役」は、ポイントを押し さえて自己紹介ができてい るかに気を付けて観察する よう促す。</li> <li>・ポイントを自己評価させる。</li> <li>・ワークシートに記入させる。</li> </ul>

		<p>必要ですね。</p> <p>○上手な自己紹介ができるよう、明日からSHRで、数名ずつ、自己紹介(または自己アピール)をします。</p>	<p>・何度も練習することの重要性に気付かせる。練習ではフィードバックを与え、スキルの定着を支援する。</p>
--	--	--	---

## モデリングシナリオ

### 場面設定

初対面の人に自己紹介をします。

**モデリングⅠ** 無表情で、顔を下に向けたまま、小さな声でぼそぼそと話す

こんにちは。私の名前は、〇〇〇〇と言います。△△中学校から来ました。

私はスポーツ観戦が趣味です。

中学校では吹奏楽部に入っていました。

**モデリング②** ポイントを意識して自己紹介する。（笑顔で、相手を見て、大きな声で）

こんにちは。私の名前は、〇〇〇〇と言います。△△中学校から来ました。

私はスポーツ観戦が趣味です。特にサッカーの試合を見るのが好きで、よくサガン鳥栖の試合を見に行きます。

中学校では吹奏楽部に入っていて、トランペットを担当していました。高校でも吹奏楽部に入りたいと思っています。コンクールで入賞できるように、練習をしっかりと頑張りたいです。

### 3. 活用場面のアレンジ例

「②自己紹介」のスキルをどのような場面で用いるか、具体的な学校生活の場面をまとめました。ソーシャルスキル・トレーニングを授業で行う際、モデリングやロールプレイのシナリオをアレンジするときの参考にしてください。また、授業後に、スキルの定着化のための働きかけにご利用ください。

クラス替えがあったとき

担任の先生が代わったとき

委員会活動(クラブ活動)の始まり

校外学習で地域の方と交流するとき

グループ学習で初めて一緒になったとき

他の学校との交流会をするとき

ゲストティーチャーに会ったとき

授業の中で自分の考えを話すとき

休み時間に自分のことや考えていることを話すとき

就職や進学面接試験

職場体験やインターンシップ